

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表:令和5年4月1日

事業所名 まほろばの郷 放課後等デイサービス(共生型)

記入年月日:2023年3月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>	昼寝スペースの壁に少しの破損があり、修理必要
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		保育士資格所持者はいるが、障がい児に対しての経験と知識が不十分
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		全施設内バリアフリーで整備している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>	担当の職員へ周知しているが、全職員ではない
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	1回実施しました
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>	事業所の会報は発行していない
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者による外部の評価はコロナ感染症以後実施していない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		社内研修の実施及び外部への研修は実施している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		支援計画書の作成とアセンスメントは実施している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		介護請求ソフト上のアセンスメントシートを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		活動プログラムは計画している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		月に大まかな活動計画あるが、日々の利用者の状況に応じ変更あり
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>	大まかな予定あるが、決め細やかではない
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>	支援開始前ほぼ打ち合わせしているが、必ずではない
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>	職員間常に情報交換しているが、終業後必ず打ち合わせはない
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>	日々の活動や支援内容等に記録をしているが、徹底に至らない
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		おおよそ、3ヶ月に一度見直している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		<input type="radio"/>	ガイドラインの総則は作成していない
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		<input type="radio"/>	放課後等デイサービス事業開始すぐであり、職員の経験は依然と浅い面もある
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>		常に学校や保護者と連携を図り、臨時の時間変更も対応し、スムーズに送迎を実施している

関係機関や保護者との連携	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		保護者からの申送り、医師の指示書、病理記録等参考して、対応している
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		<input type="radio"/>	通常、保護者や学校の先生及び相談支援員から情報を得るが、就学前の利用機関とは連絡を取ることがほとんどない
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>		過去に1名が就労継続支援B型事業所へ移行した
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		研修の参加と利用者情報収集を実施する
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		共生型の放課後等デイサービスなので、日常健常児及び高齢者と一緒に活動する機会がある
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>	参加したことが無い
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		送迎前後の時間や、メール等を利用して、子どもの家庭や、学校等情報を得て、放課後等デイサービスの利用状況を伝える
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>	実施した事が無い
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		利用開始前に契約の際に説明し、重要事項説明書を交付
保護者への説明責任等	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		保護者様に悩み等あれば、相談支援員も加えて、対応している
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>	父母の会、保護者のは設置していない
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		苦情相談窓の担当者及び電話連絡先等は重要事項説明書上明記し、保育室にも掲載している
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		定期的な会報は発行しないが、日々の利用状況は連絡帳にて保護者へ連絡をしている
	35 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>		個人情報使用に関する事前同意を頂き、サービス提供にかかる目的以外には利用しない
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		連絡帳、メール、面談等を通じて実施している
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	未実施だが、今後機会があれば実施する
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>		緊急時・災害時等対応マニュアルがあり、BCP等も策定している
非常時等の対応	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		年二回各種災害を想定し、避難訓練を実施している
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		虐待防止・身体拘束適正化の委員会を設置、年2回研修を実施している
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>		利用者の生命または身体を保護するため、緊急やむを得ない場合を除き、当施設は身体拘束は禁止としている
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		自社調理室があり、管理栄養士が献立を監修し、調理師等が調理を実施し、アレルギー食に対応している
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		事故報告書、ヒヤリハット事例等を記録し、職員へ回覧、署名と保管等を明確している